



**買物弱者対策 安心して生活できる環境に！**  
丸山 章（無所属）



**問**／市内各地域で高齢者世帯が増加し、運転免許証の返納が買物弱者の増加に拍車をかけている。現状の対応策、課題、分析状況を聞きたい。  
**答**／人口減少等で商店の廃業、スーパーの撤退により買物に不便を生じている。朝市や大島やまざくらの運営のほか、コンビニや小売業者の移動販売場所の調整等に協力している。  
**問**／対象高齢者への買物代行サービス等の支援策を含め、今後どのように支援策を整えるのか。  
**答**／デジタル技術の普及、活用など、環境変化を捉えながら日常生活に支障がないようにする。

**村山市政12年間の評価と今後の市政**

**問**／公約「3つの約束」の総合評価と「10項目の決意」の主な項目に対する分析評価「達成度、反省点、課題、改善点」について聞きたい。  
**答**／「人が輝く『住み続けたい・選ばれる』まちづくり」「地域再生と『新・価値』の創造による産業基盤づくり」「新しい公共により進化するまちづくり」に向け、子どもの医療費負担軽減、産業全体の基盤強化、市政運営を下支えする行政改革を進めたほか、必要に応じて充実・強化を推進したことで、一定の成果につながった。  
**問**／今後の市政に期待することは何か。  
**答**／人と地域の良好な関係性と共感が保たれ、心身ともにすこやかに暮らせるまちを期待する。



**米価下落に対する市の対応は**  
武藤 正信（創風）



**問**／JAえちご上越の令和3年度のコシヒカリ仮渡金を前年比1,700円減とする報道があった。農業は当市の大きな基幹産業であり、経済に及ぼす影響は大きいと思うが、この状況をどう受け止めているか。  
**答**／JAえちご上越等と一体となり、国の支援策を活用し、生産者に対し加工用米等への作付け転換を促し、ナラシ対策や収入保険への加入を呼びかけてきた。水稲が農業の中心を占めるため、経済が影響を受けることは必至であり、引き続き状況を注視していく。  
**問**／来年度に向けての対応はどうか。  
**答**／園芸等との複合経営への転換による所得向上や、基盤整備の実施やスマート農業機械の導入等による生産性の向上等の対策を引き続き実施し、米価下落の影響に左右されない、強い産地づくりに向け推進していく。

**学校での新型コロナウイルス感染症対策は**

**問**／小中学校での対策はどうなっているか。  
**答**／国が示す指針にのっとり感染症対策を実施し、日々児童生徒等の登校時に健康観察表を用いて検温結果等を確認している。学校で感染拡大が確認されれば、全体像が把握できるまで学級や学校を閉鎖する。引き続き、子どもたちの命と安全を第一として感染症対策を徹底する。



**村山市政12年「財政健全化」の総括**  
石田 裕一（みづ）



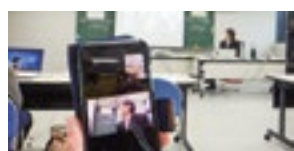
**問**／村山市政12年「財政健全化」の取組の評価と、第6次総合計画に掲げる「すこやかなまち」と地域が輝く上越々々」を目指す上で重要なことを聞きたい。  
**答**／就任後、直ちに行財政改革を進め、歳出削減、事務事業の見直し、市有財産の売却等を実施したほか、国に対し交付税算定方法の見直し要望を実施し、財政調整基金の確保とともに一定の財政基盤を確立できた。  
上越市でも人口減少が進み、各分野に大きな影響が出てくるが、地域や企業、市民の英知を集めて次世代につなぐまちづくりに期待する。



村山秀幸市長最後の答弁

**公の施設のインターネット環境整備状況は**

**問**／コロナ禍でオンライン研修が多くなる中、公の施設におけるインターネット環境の整備状況と今後の考えを聞きたい。



浦川原コミュニティプラザのWi-Fi環境がない中で開催のZoom会議の様子

**答**／平成27～30年度にうみがたりなど39施設で無料Wi-Fiを設置したほか、今年6月にはオンラインプラザで有線による回線を整備した。今後もニーズを把握していく。